

札幌市持続可能な学校給食提供の在り方検討会議 第3回会議

元町北小学校 視察結果概要

1 実施概要

(1) 実施日時

- ・ 令和7年8月28日（木）11時～13時

(2) 参加者

- ・ 札幌市持続可能な学校給食提供の在り方検討会議委員：8名
- ・ 事務局等市関係者：9名

(3) 実施内容

時刻	次第	内容
11:00	1. 開会	
11:05	2. 調理場及び調理作業の紹介等	・ スライドによる説明 ➢ 札幌市立元町北小学校 給食室の紹介 ➢ 札幌市の学校給食の歴史・献立の紹介
11:45	3. 調理員の作業視察	・ 給食室から各教室への配膳作業を見学
12:00	4. 給食の試食	
12:20	5. 給食風景の視察	・ 児童の配膳作業や喫食状況を見学
12:40	6. 質疑応答	
12:55	7. 閉会	

2 元町北小学校 給食室の概要等

項目	内容
延床面積	359㎡
開設年月日	令和6年4月 竣工（同敷地内で学校を改築）
種別	親学校 → 配送対象子学校：苗穂小学校
調理食数	1,001食／日 ※親学校：634食／日、子学校：367食／日 （R7.8.25現在）
調理内容	副食の調理 ※主食（米、パン、麺）は学校給食会に委託 ※週1回のみ学校で米の炊飯を実施
従事者数	栄養教諭1名、調理員8名
その他特徴	・ 令和6年改築の給食室であり、ドライシステムを採用している。 ・ 調理場内の汚染区域、非汚染区域等の区分けが行えており、パススルー冷蔵庫等を採用することで、人・食材の動線が一方向となるよう整備されている。 ・ 作業区域、作業区分ごとに着用するエプロンの色を変えており、非汚染区域の中でも、加熱前の食品を扱う人と加熱後の食品を扱う人が交わることはないよう衛生管理を行っている。 ・ 子学校へは、親学校からトラックで1日に3往復して給食の配送を行っている。
札幌市調理員の役割	事務局から市調理員の主な役割として、市全体の給食の質の維持・向上に向けた各種会議での検討や委託調理校の視察等といった対応や、新たな給食室における施設・設備の検証等との紹介があった。

3 調理場の様子



4 視察の様子



※8月は暑さによる作業面や衛生面を考慮した献立となっている。

5 質疑応答の概要

- ・ 下記のような質疑応答があった（一部抜粋して掲載）。

委員	年間を通した給食に関する指導について、どのような時期に、どのようなことを実施していますか。栄養教諭・栄養士はどのように関わっていますか。
栄養教諭	本校では、年度初めに「給食の約束」が記載された資料を栄養教諭より提示し、それに基づいて配膳・片付け等を行ってもらっています。決められたコマ数はありませんが、1年生については、1コマ程度、担任より「給食の約束」に基づいて給食に関する指導を行っています。栄養教諭1人では全学級を指導することが難しいため、給食時間に巡回し、配膳や片付け、食べている様子を見て、気づいたことがあれば、給食時間帯に食指導をするようにしています。

委員	子学校についても、親学校の栄養教諭が指導するのでしょうか。
栄養教諭	子学校にも親学校の栄養教諭が行き、給食の様子の見学や、食指導をしています。

委員	他の学校では、毎年保護者向けの給食試食会を開催し、食指導を行っているところがありますが、元町北小学校でも実施していますか。
栄養教諭	試食会は、本校でも毎年1回実施しています。子どもだけでなく、保護者の方に伝えたい食への思い等について、お話ししています。例えば、朝ごはんをきちんと食べることなど、子どもたちだけでは対応が難しい部分で、家庭でも食について考えていただきたいことがあり、給食のPRのみでなく、保護者の方向けにお話しする良い機会として、試食会を設けています。
委員	その時の資料は、栄養教諭の先生が作成されていますか。
栄養教諭	その通りです。給食室には入れないため、給食を作っている時の様子を動画で見ていただいたり、作成した資料を活用したりしています。